

2018(平成 30)年度 第 3 回 千葉県支部役員会 議事録

日 時:2018 年 6 月 9 日(土)18:30~20:00

場 所:きぼーる 千葉市ビジネス支援センター 15F 会議室5

1. 幹事出席状況確認(□出席、△欠席・委任状提出、■欠席)

□川畑真一支部長、□秋田義一、□秋元英郎、△今住則之、△大柳規幸、□岡部政美、△河北慶介、■久保康弘、□熊田成人、■進藤秀明、□志澤達司、△長見茂、□竹田雅美、■中野 昇、■西田 宏、■浜崎豊、□尾頭 誠、□保坂俊雄、□松井 隆、□宮田隆夫、□山本陽一

オブザーバー:■見並勝佳

以上、委任状提出者も含め計 16 名(出席 12 名、委任状提出 4 名)の幹事が出席し、支部役員会は成立。

2. 議事概要

議長(支部長)挨拶

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は岡部幹事、議事録署名人は秋田幹事及び秋元幹事が指名・承認された。

(2) 平成 30 年度第 2 回役員会議事録(案)の確認(資料 3-1)

・原案の中で宮田隆夫氏欠席と指摘、修正し承認された。議事録(案)の(案)を削除し、HP に掲載する。

【委員会・チーム活動報告】

(1) 支部長報告(資料 3-2)

- ・ 5 月 29 日、千葉市産業振興財団を訪問。松井前支部長が千葉市産業振興財団の評議員を務めているが、千葉県支部長の職責として 2019 年度より交代の予定。そのための書類等の打ち合わせに訪問。評議員会は年に 1 回、来年からの活動、任期は 3 年とのこと。
- ・ 千葉県支部会員名簿(平成 30 年 4 月 30 日現在)が紙で自宅に来着。正会員 832 名、準会員 220 名、合計 1052 名。名簿は事務所に保管する予定。
- ・ 会長表彰に県支部への推薦依頼なし、今度の総会で会長表彰が行われるが、部会、地域本部、委員会活動が対象。沖縄県の受賞は総務委員会の推薦あり、関東甲信の 8 県に依頼はなかった模様。
- ・ 船橋市ものづくりグランプリ評価委員に宮田幹事を推薦、船橋市より船橋市ものづくりグランプリ評価委員の推薦依頼があり、昨年、一昨年に委員を務めた宮田幹事に引き続きお願いした。
- ・ 今後の予定:6 月 27 日 16:20 より千葉県産業人クラブ総会に志澤、宮田両幹事と参加する。
- ・ 6 月 28 日 15:00 より東葛テクノプラザでの東葛テクノ会総会に参加する予定。
- ・ 人材派遣会社が賛助会員になるのは問題ない。

(2) 総務委員会報告(山本委員長)(資料 3-3~3-6)

① 年次大会の準備・役割分担について(資料 3-4)

- ・記録 秋田幹事は当日不都合のため、別途人選する。
- ・特別講演会の司会は進藤幹事とする。
- ・交流会の司会は秋元幹事とする。

② 2017年度の決算

- ・474千円の黒字となった。CPD参加費収入増が最大の要因。
- ・講演会・見学会の補助金は上限の690千円となり、100千円近い額が補助されなかった。
- ・旅費交通費が予算の半分に留まった。役員会の交通費を支給しなくなったこと、企画委員会の交通費が講演会・見学会開催費として計上されたことによる。

③ NPO サポート技術士センターは、近いうちに千葉県支部事務所から移転する。

④ CPD 行事開催要領

- ・千葉県支部の技術士が講師である場合には講演会の参加費を支払うということを含めて、規定(案)を作成しようとしている。JPEJ 本部に同様の規定があるようなので調査する。神奈川県支部の CPD 行事開催要領を手直して講師が千葉県支部の会員である場合の規定を作成準備中。

⑤ 千葉県支部会員拡大に向けた取り組み

- ・未入会技術士に支部行事への参加を呼び掛ける案を次回支部長会議で提案する。

⑥ 賛助会員に人材幹旋会社を入れる是非及び問題点

- ・人材幹旋会社、千葉県支部双方にとってメリットがあると考えられ、問題点は特にないと考える。希望する人材幹旋会社は賛助会員とする。

⑦ 平成30年度一般会計収支予算における調整内容等について(通知)(資料3-6)

「防災に関する勉強会については、具体的な活動計画策定段階でまた相談に応じる。今回の予算としては、交通費について調整をする。(240 → 100 千円)。対外活動促進費を合計で 140 千円減額し、その他補助費収入についても同額の減額を行う。」

⑧ 役員会配布資料の保管

役員会の配布資料は直近の1年分を総務委員会が事務所で保管する。

(3) 企画委員会報告(熊田委員長)(資料3-7)

- ・61 回講演会(きぼーる)「家庭部門における二酸化炭素削減の現状とうちエコ診断の果たす役割参加者 24 名。
- ・第 62 回講演会 年次大会 18/07/16(月)海の日 記念講演『リスクコミュニケーション』技術士との関わりをめぐって 寿楽浩太氏(東京電機大学)
- ・第 63 回講演 18/08/04 市民会館 2.3 研修室。「技術者こそ学ぶべき原価戦略の新知識」吉川武文氏(公認会計士・生産技術者) 飲食ができる場所を探している。
- ・第 64 回 18/9/1(土)防災講演会 市文化センター9 階 3 会議室 14 時から 17 時「地質学から見た防災・環境問題」茨城大学名誉教授天野一男氏。
- ・第 67 回講演 「俺のパソコンが乗っ取られた」中野氏苦労話「それに対応はどうする」徳永氏の 2 本立てとする。

(4) 広報委員会報告(秋元委員長)(資料3-8)

- ・会報第 8 号の新規合格者特集には新規合格者歓迎会の出席者と申し込んで欠席した計 13 名にメールで依頼する。執筆締め切り 7 月末。
- ・課題：執筆者が広報委員に限定されると内容が先細りするので、執筆者の開拓が必要。
- ・広報委員会からお願い。委員会・チーム紹介のページを充実させるため、掲載していないチーム(防災チーム)の掲載をお願いしたい。

(5) 産学官連携チーム活動(資料3-9)

- ・千葉工大機械工学科 千葉県支部/産学官連携チーム情報交換会
川口氏から新たに千葉工大工学部機械工学科研究紹介のパンフレット紹介があった。(各先生の

研究紹介の小冊子)

- ・ 中小企業向け「省エネルギー相談地域プラットフォーム」、岡部幹事から省エネルギー相談地域プラットフォームの説明があった。
- ・ (一般社団法人)群馬県技術士会、岡山／エコエネ技術士ネットなどの技術士会が省エネルギー相談地域プラットフォームとして登録されている。今後検討必要。

(6) 防災支援チーム報告(岡部幹事)(資料 3-10)

- ・ 千葉市と9月1日(土)の防災講演依頼、詳細打ち合わせを実施した。千葉市役所へ防災講習会の後援を申請し、パンフやポスターで広報していきたい。千葉市の施設などへの配布依頼(千葉市危機管理課を通じて)
- ・ マンションでの防災講演会 平成 30 年 6 月 16 日(土)アイシティ鎌ヶ谷(住所:鎌ヶ谷市栗野)一昨年実施、今回は2回目(リピータ)今回は江藤氏が講演者
- ・ 北村氏、雪に備える技術(福島県)の進歩が進んでいる。豪雪も防災も備える技術である。
- ・ 蛇紋岩:三浦半島の地質巡検(岡部)、蛇紋岩は地質的に脆弱な地質構造線や断層構造に沿って広く分布する。含水鉱物であるため風化作用を受けやすく、もろくて崩れやすい性質がある。そのため、蛇紋岩で形成された地域は地すべり地帯となり、土木工事の際には難工事となる。
- ・ 千葉市との「防災支援協定」締結対応勉強会、第 15 節、第 16 節、第 17 節、第 18 節。

(7) 次回役員会

- ・ 次回役員会は6月30日(土)に開催(資料 3-1)

以上

[配付資料]

- (資料 3-1)平成 30 年度 第 2 回支部役員会議事録(案)
- (資料 3-2)支部長報告
- (資料 3-3)総務委員会議事録
- (資料 3-4)平成 30 年度年次大会・準備・役割(案)R1
- (資料 3-5)平成 30 年度一般会計予算における調整内容等について(通知)
- (資料 3-6)千葉県支部 平成 30 年度 予算
- (資料 3-7)企画委員会資料
- (資料 3-8)広報委員会資料
- (資料 3-9)産学官連携チーム活動報告
- (資料 3-10)防災支援チーム第 27 回議事録(案)

議事録作成者 岡部 政美

議事録署名人(署名捺印省略) 川畑 真一
秋田 義一
秋元 英郎